

目標達成計画

作成日: 平成 28年 6月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者の夜間の状況を見守れるために、小窓が設置されているが、プライバシーの問題が言われている。	カーテンなどつけて、中が確認できるとき、出来ないときを作って対応したい。	ドアにカーテンの設置。	6ヶ月
2		地域の行事、公民館行事などへの参加が少ない。	公民館、小学校との関係を築いたり、深めたりしたい。	公民館の行事、小学校の行事に参加する。	12ヶ月
3		職員の技術の向上などを進める環境が乏しい	職員の介護技術、介護知識の向上に努めたい。	職員を施設内の研修、勉強会だけでなく、施設外の研修などを受けてもらいたい。	12ヶ月
4		施設が小さいので、多くの出来事の提供が乏しい。	施設内で出来る、日常生活に関係したことをしていく。	施設内に簡単な売店、野菜畑など作る。	12ヶ月
5		入所者の生活歴の情報が乏しい	生活歴を掘り起こし、サービス提供につなげていきたい。	フェースシートの改善。本人、家族への聞き取りなどを行う。	6ヶ月